

あだち物価高騰支援臨時給付金
【住民税非課税世帯(7万円)】申請書(請求書)

支給自治体
足立 区長



1 신청·청구자 (세대주)

申請日 令和 年 月 日

裏面の【誓約・同意事項】のすべてを確認し、誓約・同意の上、申請します。

(가타카나로 읽는법) 이름	생년월일	현주소
	明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	전화 ()

2 신청자가 속하는 세대의 상황

※ 2023년 12월 1일 시점의 모든 세대원에 대해 기재하십시오.

- 이미 아다치 물가급등 지원 임시급부금(1세대 7만엔) 혹은 다른 구/시정촌이 실시하는 정부의 물가급등 대응 중점지원 지방창생 임시급부금의 저소득 세대 지원 등을 활용한 급부금 지원을 받은 세대, 또는 당해 세대의 세대주이었던 자를 포함한 세대는 지급 대상에서 제외됩니다.
○ 6명 이상인 경우는 여러 장으로 나누어 기재하십시오.

(가타카나로 읽는법) 이름	申請者との続柄	생년월일	2023년 1월 1일 시점의 주소 (현주소와 다른 경우 기재)	2023년도 주민세 균등할 과세상황
1 (申請者)	本人			<input type="checkbox"/> 課税されている <input type="checkbox"/> 課税されていない <input type="checkbox"/> 未申告
2		明・大・昭・平・令 年 月 日		<input type="checkbox"/> 課税されている <input type="checkbox"/> 課税されていない <input type="checkbox"/> 未申告
3		明・大・昭・平・令 年 月 日		<input type="checkbox"/> 課税されている <input type="checkbox"/> 課税されていない <input type="checkbox"/> 未申告
4		明・大・昭・平・令 年 月 日		<input type="checkbox"/> 課税されている <input type="checkbox"/> 課税されていない <input type="checkbox"/> 未申告
5		明・大・昭・平・令 年 月 日		<input type="checkbox"/> 課税されている <input type="checkbox"/> 課税されていない <input type="checkbox"/> 未申告

3 입금계좌

- ※ 아래를 기재하고, 입금처 금융기관 계좌확인서류를 첨부하십시오.
※ '1 신청·청구자'와 예금주는 동일인임을 원칙으로 함
※ 장기간 입출금 거래가 없는 계좌 정보를 기재하지 마십시오.

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)	口座名義(フリガナ) ※通帳の表記に合わせてください。
1.銀行 5.農協 2.金庫 6.漁協 3.信組 7.信漁連 4.信連	本・支店 本・支所 出張所	1普通 2当座		

ゆうちょ銀行	通帳記号 (6桁目がある場合は ※欄にご記入下さい)	通帳番号 (右詰めでご記入下さい)	口座名義(フリガナ) ※通帳の表記に合わせてください。
ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き 左上またはキャッシュカードに記載された記号・番号 をご記入下さい。	1 ※		

※ 金融機関の口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方など、どうしても口座による受け取りが出来ない方は、「あだち生活・暮らし臨時給付金ダイヤル(電話0120-247-035)」にお問い合わせください。

4 대리 신청(수급)(대리인이 신청·수령하는 경우는 아래를 기재하십시오)

フリガナ 代理人氏名	申請者との 関係	代理人生年月日	代理人住所
		明治・大正・昭和・平成 年 月 日	

上記の者を代理人と認め、
給付金の (申請・請求
受給
申請・請求及び受給) を委任します。
←法定代理の場合は、
委任方法の選択は不要です

世帯主氏名
(本給付金の対象者) 署名(または記名押印) (印)

신청 마감 기한: 2024년 5월 31일(금)까지 (마감일 소인분까지 유효)

裏面も必ずご確認ください

【誓約・同意事項】

あだち物価高騰支援臨時給付金【住民税非課税世帯(7万円)】(以下「給付金(住民税非課税世帯)」という。)の支給要件(※)に該当します。

※ 給付金(住民税非課税世帯)の支給対象となるためには、以下①、②、③の要件を全て満たす必要があります。

- ① ●令和5年12月1日(基準日)に、足立区の住民基本台帳に記録されている
●世帯全員の令和5年度分の住民税均等割が非課税である世帯
※ 世帯全員が、住民税課税者から税法上扶養されている場合、対象ではありません。
※ 世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者がいる場合は対象ではありません。
- ② 世帯の中に、住民税課税となる所得があるのに未申告である者はいません。
- ③ 既に本給付金(あだち物価高騰支援臨時給付金(1世帯7万円))もしくは他区市町村で実施する、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の低所得世帯支援枠等を活用した給付金の支給を受けた世帯、または当該世帯の世帯主であった者を含む世帯ではありません。
- ④ 給付金(住民税非課税世帯)の支給要件の該当性等を審査等するため、区が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ⑤ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- ⑥ この申請書は、区において支給決定をした後は、給付金(住民税非課税世帯)の請求書として取り扱います。
- ⑦ 区が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和6年5月31日までに、区が申請・請求者に連絡・確認できない場合、または申請書(請求書)の不備があり、区が別に定める期限までに不備等の補正が行われず、支給決定を行うことができない場合には、給付金(住民税非課税世帯)が支給されないことに同意します。
- ⑧ 給付金(住民税非課税世帯)の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金(住民税非課税世帯)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金(住民税非課税世帯)を返還します。
※ 意図的に虚偽の記載をした場合は、不正受給として詐欺罪に問われる場合があります。

제출서류

- 『아다치 물가급등지원 임시급부금【주민세 비과세 세대】) 신청서(청구서)』(본 문서)

※ 必要事項をご記入ください。

- 『신청·청구자 본인확인서류 사본(복사)』(어느 하나)

※ 申請・請求者の運転免許証、健康保険証(記号番号及び保険者番号を隠したもの)、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証等の写し(コピー)等をご用意ください。

※ 代理人の方が申請・受給する場合は、世帯主の本人確認書類と、代理人の本人確認書類をご用意ください。

- 『수취계좌를 확인할 수 있는 서류 사본(복사)』

※ 通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人(フリガナ)を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。

※ 必要事項の記入漏れや、添付書類の不備はありませんか。(不備等がある場合、支給が遅くなります。)